



AWAKING UNDERWORLD

SITE

HIROSE
St.

EKIMAE
St.

TOUHOKU
SHINKANSEN

AER

SITE

SAKURANO

TOUHOKU
HONSEN

SENDAI
STATION

SITE CONDITION

計画敷地：宮城県仙台市青葉区中央一丁目
都市計画：都市計画地域、市街化区域
用途地域：商業地域
建蔽率：80%
容積率：800%
高さ制限：なし
地区計画等：中央一丁目（B地区）
高度利用地区：中央一丁目第二地区
土地区画整備事業：戦災復興区
市街地再開発事業：中央一丁目第二地区

今回の計画敷地となる仙台市は人口1,024,947人（2005年10月1日現在）を有する宮城県の県庁所在地であり、東北地方最大の都市である。1601年伊達政宗によって雄藩の城下町として開かれ、「東北地方における経済、行政の中枢都市」として発展してきた。「杜の都」と呼ばれる自然環境、「学都」と呼ばれる高度な研究開発機能、そして力強い市民活動の広がりをもち将来にわたり良好で美しい環境や活力を持続できる都市モデルを提案し続けている。

本計画地は主な都市計画の内容では、都市計画区域、市街化区域、商業地域、高度利用地域であり、その他都市計画以外の制限では、都市再生緊急整備地域に指定されている。さらに中央一丁目はA地区、B地区に分かれており、A地区は既に整備が終わり、現在は地上31階の低層が商業施設で上層がオフィスの複合施設として利用されている。本計画地のB地区は、現在再開発が進められている最中である。JR仙台駅の隣接地区ということもあり、敷地の高度利用が求められているだけでなく、「杜の都」仙台にふさわしい景観の形成や回遊性に配慮した歩行者空間の確保が課題となっている。

SITE

SURROUND

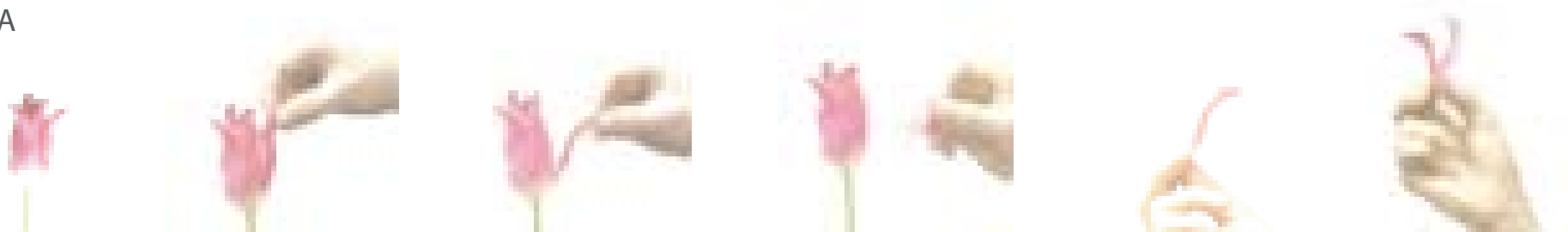
s=1/1500



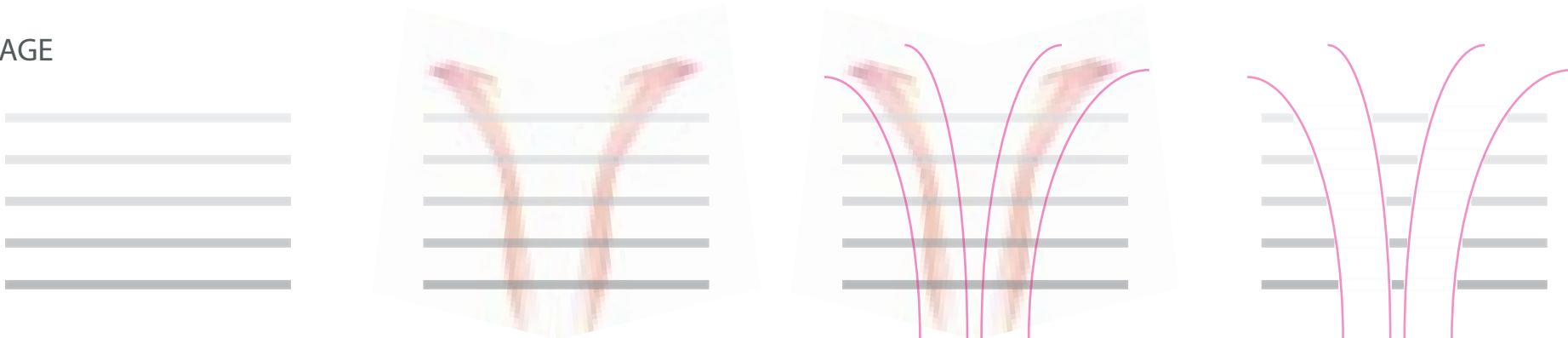
CONCEPT

HOW TO THINK 花びらの形状をモチーフにしてヴォイドを形作っていく

IDEA



IMAGE

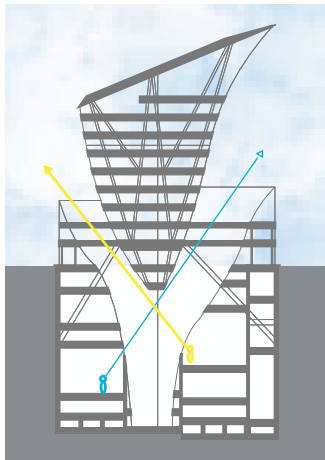


従来の地下空間は閉ざされている 地下に花びらを挿入 その形状をくり抜く 地下へやわらかい光が降り注ぐ

SOLUTION 地下空間のネガティブな問題一方向感覚の喪失、拘束感、刺激や変化の少なさ、心理的生理的な影響一を地下と地上の連動性を向上させることで改善する。しかし、設計する際に肯定的に連想されるようにすることはもちろん重要であるが、地下特有のイメージを見落とさないことも大切である。本設計では迷路性と暗がりに着目する。それぞれを単調性の排除（多様な床のレベル差）陰影のコントラストとして設計する。

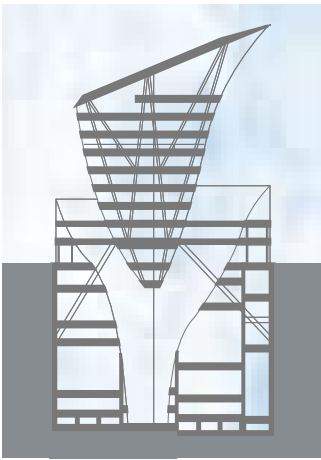
地下と地上の連動性一窓の機能を持つヴォイドー

1. 視覚的連動



視線がヴォイドを通過して、外部へ抜けることで地下空間は刺激を享受できるようになる

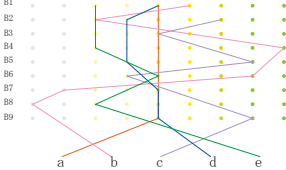
2. 体験的連動



ヴォイドによって地下空間が外部と接続されることでさまざまなエネルギーが流入し、ライブ感のある地下空間となる。

地下空間のデメリットの転用

1. 迷路性



地下空間のイメージには迷路性というものがある。本設計では連動性によって、地下空間のデメリットを改良し、迷路性というデメリットを転用する。その際、迷路性を床レベルの多様性と置き換える。

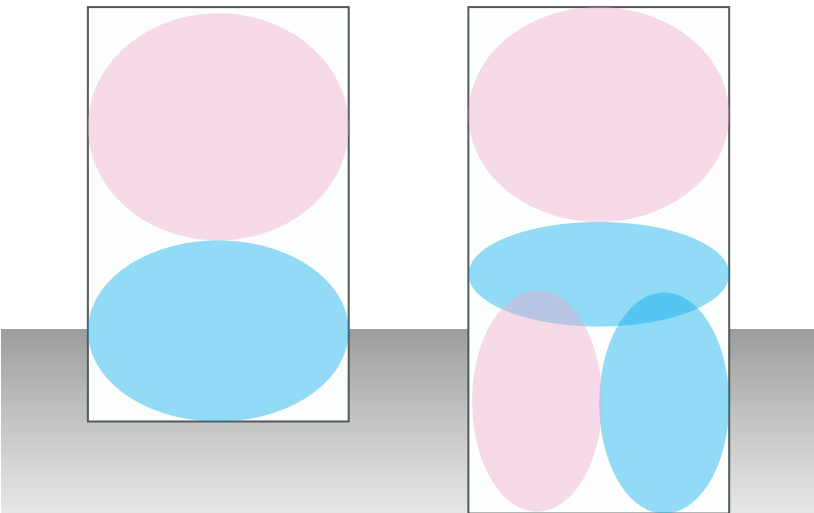
2. 暗がり



もうひとつの地下空間のイメージに暗がりがある。ただ単に多量の光を地下に入れるのではなく、地下の特質も保持し、かつ生かすために、暗がりを陰影によるコントラストと置き換える。

FUNCTION

office commerce



通常の都市ビルにおいては浅い地下を含む低層部が商業施設で、上層部がオフィスとして利用される場合がほとんどである。

本設計では、ヴォイドにより地下へさまざまなエネルギーや刺激が伝わる。そのため一般的イメージの地下とは異なった刺激的であり、変化のある地下空間はオフィスなどの用途としても利用可能である。

TEXTURE



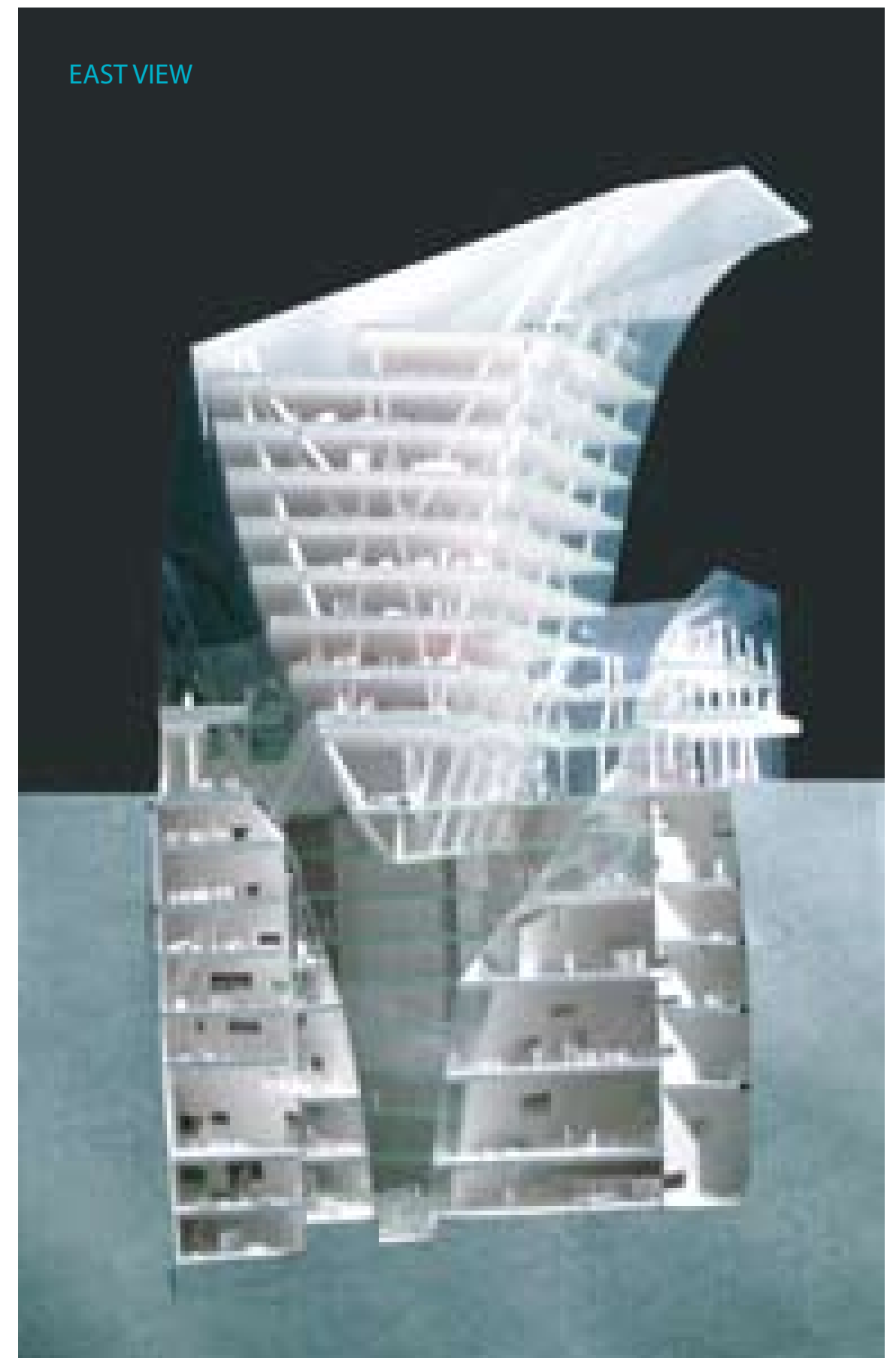
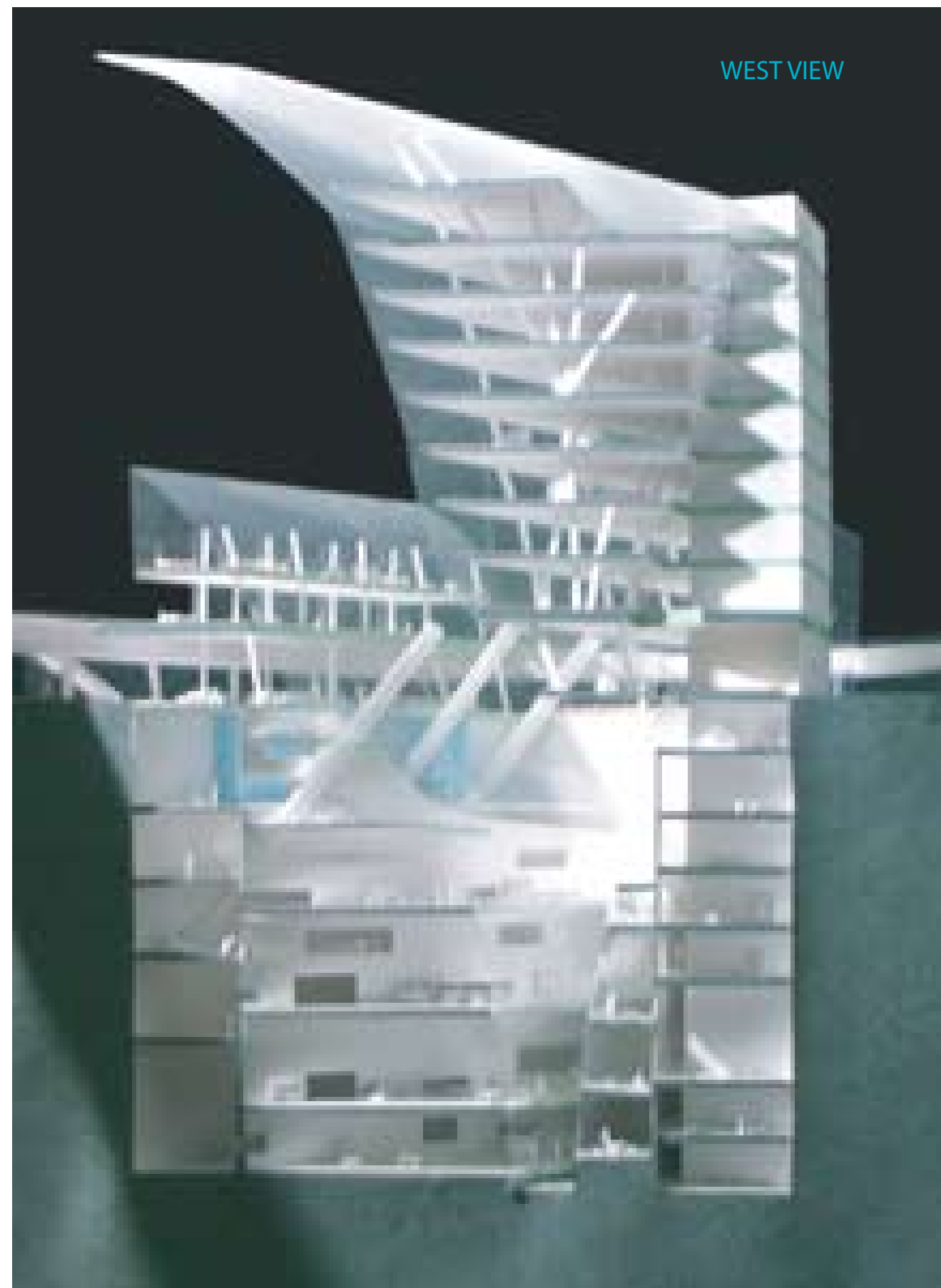
街には緑が点在している。緑は仙台市民にとって親しみのあるものである。



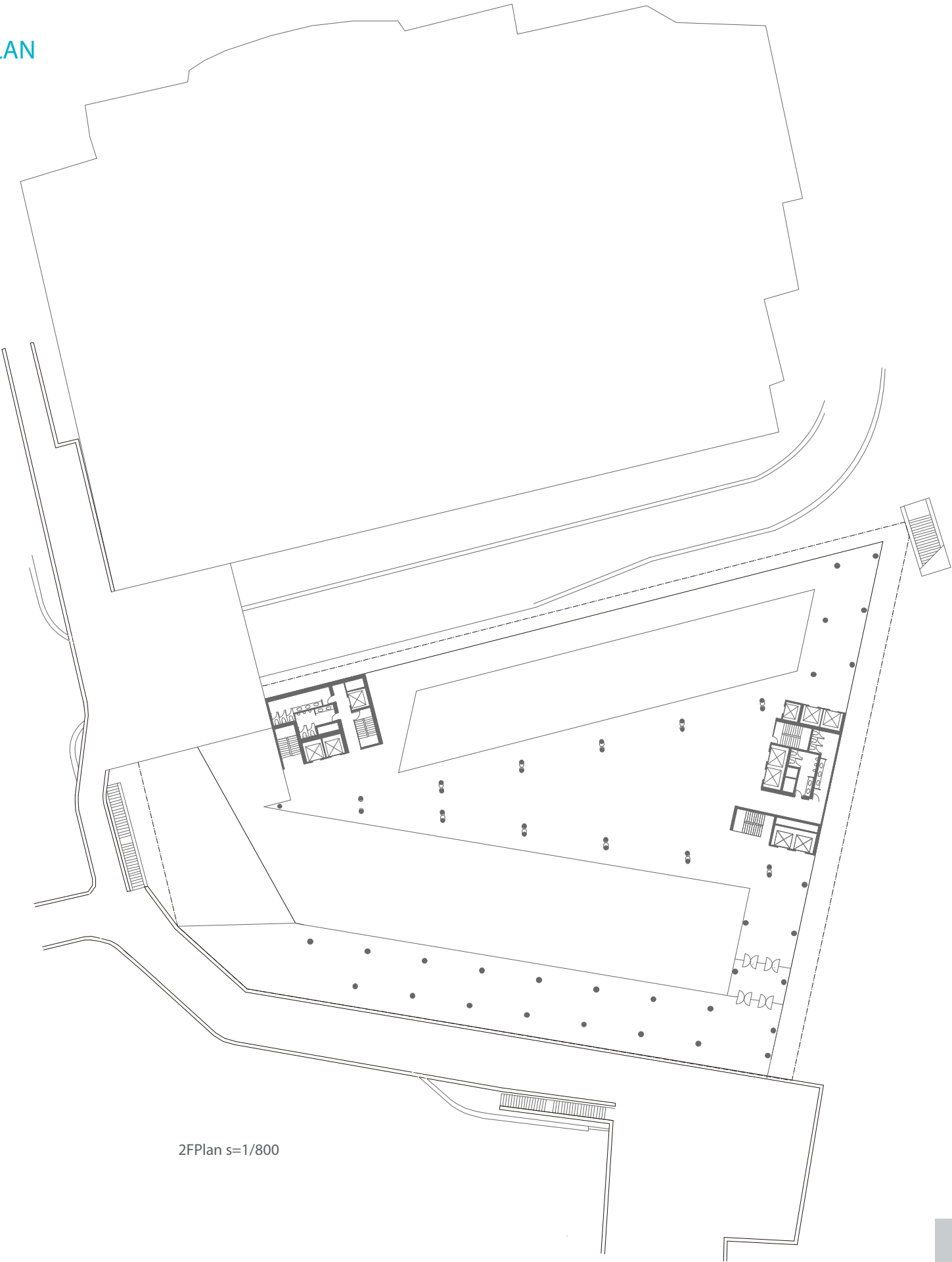
STUDY



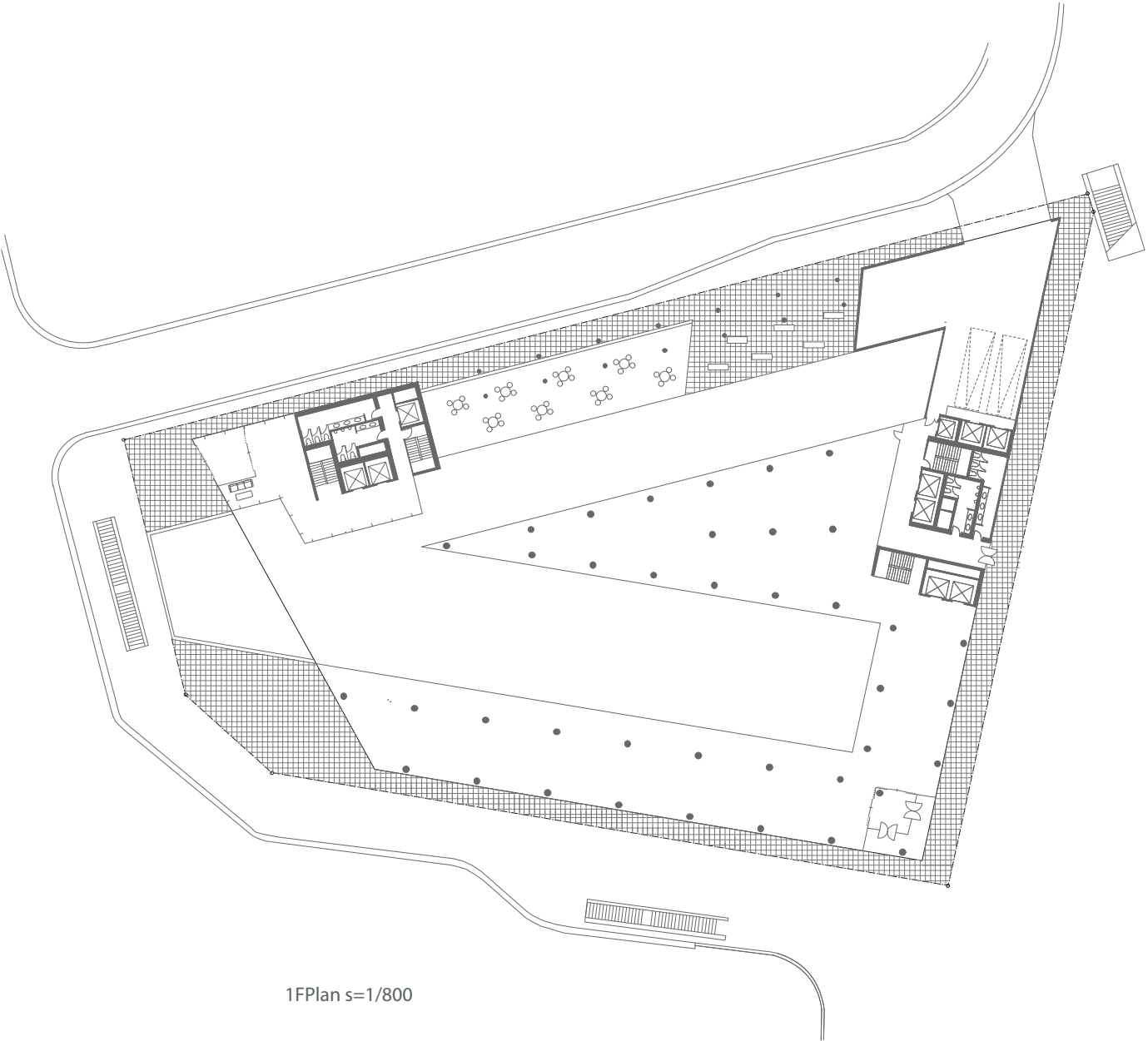
SECTIONAL VIEW



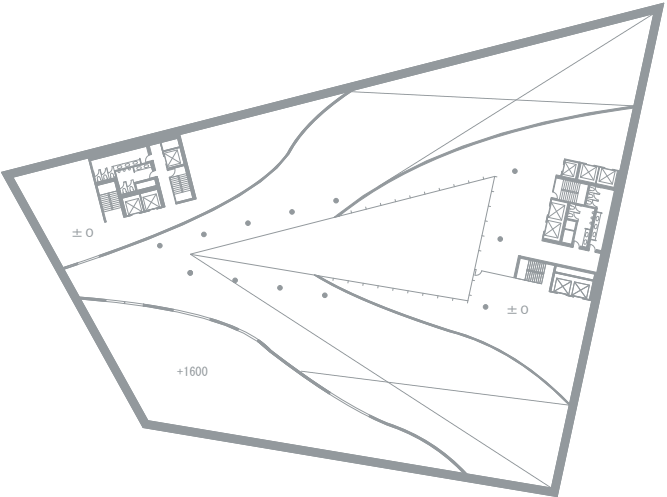
左写真のヴォイド左がオフィス、右が商業施設となる。中央の浮遊するヴォリュームは北西と東の地下から最上階まで直通するコアと2階のスラブを支える1000×1000の計6本の斜めに通る柱によって支えられている。構造的には地下空間は柱と壁により支えられ、地上構造物は基盤となるスラブ厚2000の2階スラブを斜柱により地下から支え、それ以上は柱で加重を支え、それ以下は柱で釣っている。



2FPlan s=1/800



1FPlan s=1/800

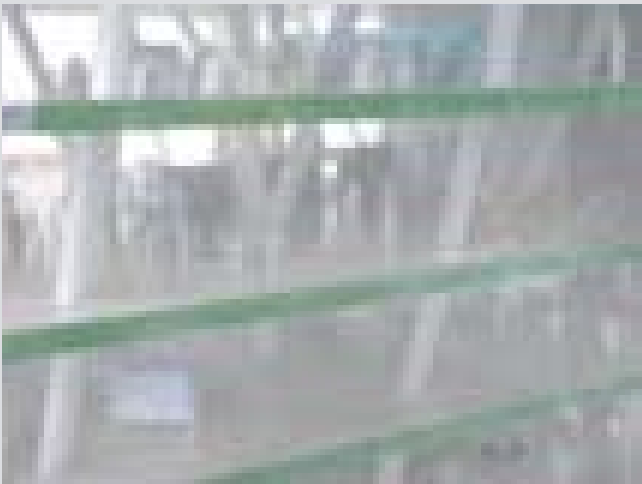


B9Plan s=1/1000

floor/scale



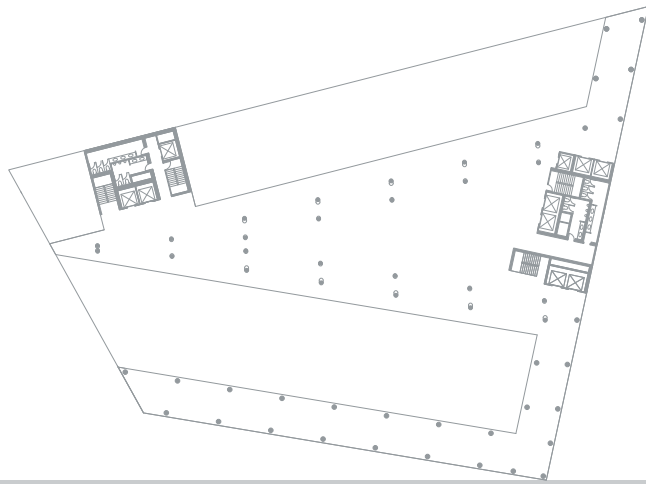
B1-B9の見下げの写真



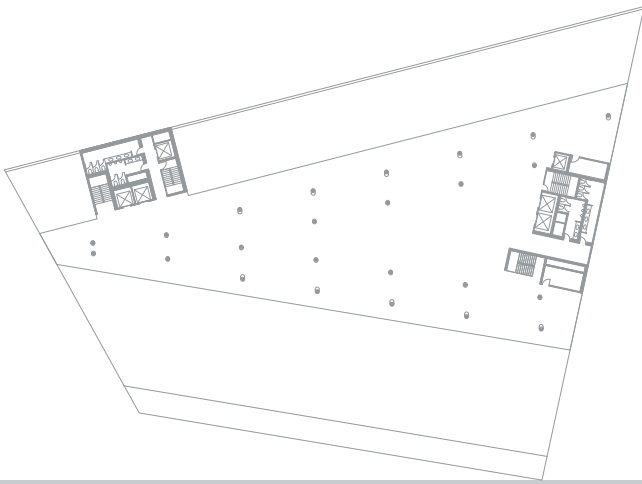
南面から見た地上のオフィス



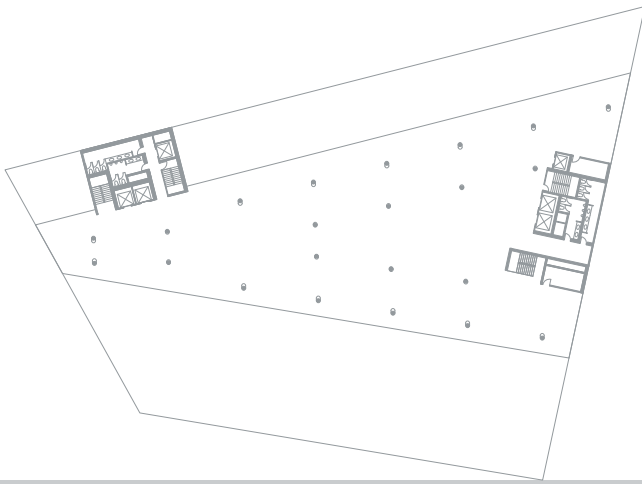
断面から見た地上のオフィス



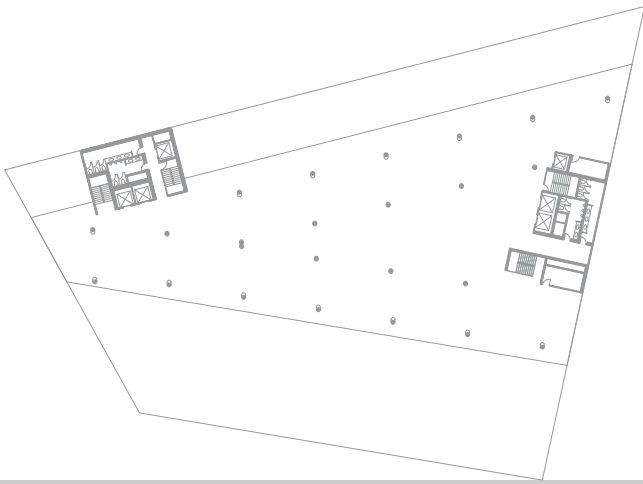
3FPlan s=1/1000



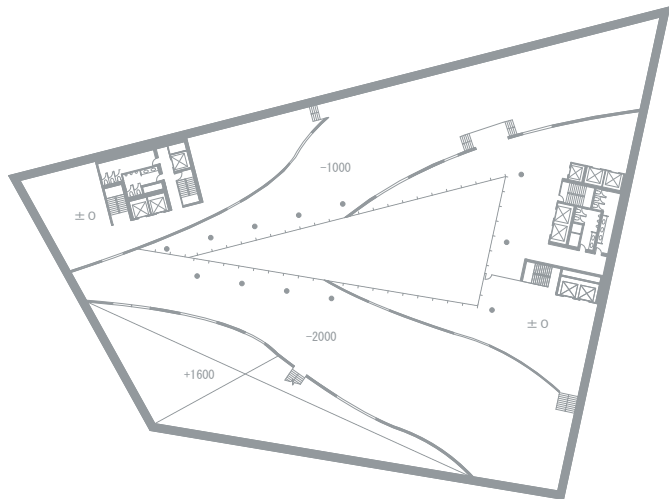
4FPlan s=1/1000



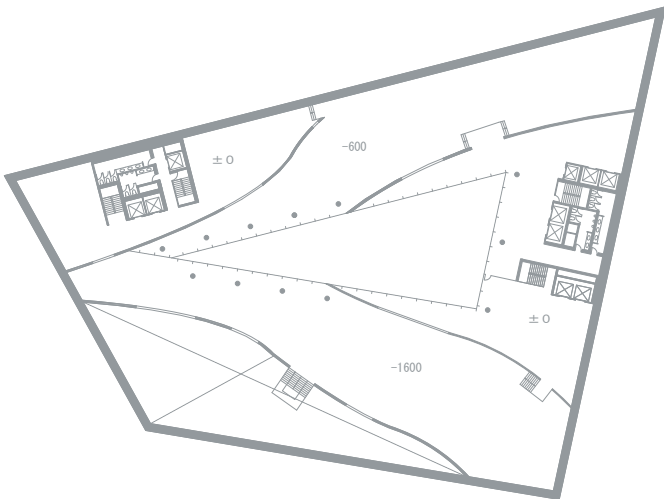
5FPlan s=1/1000



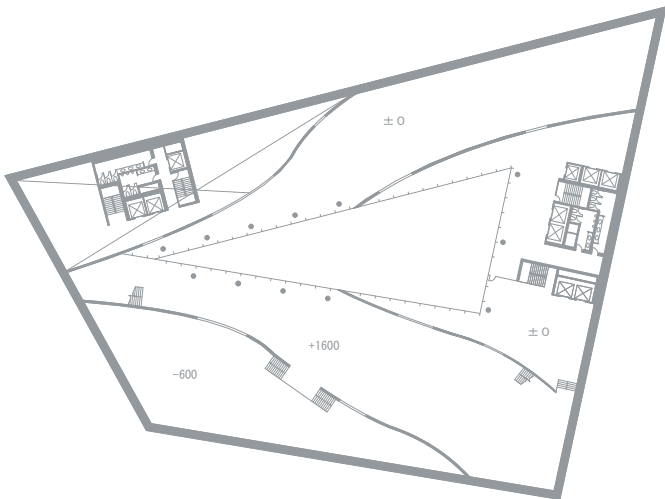
6FPlan s=1/1000



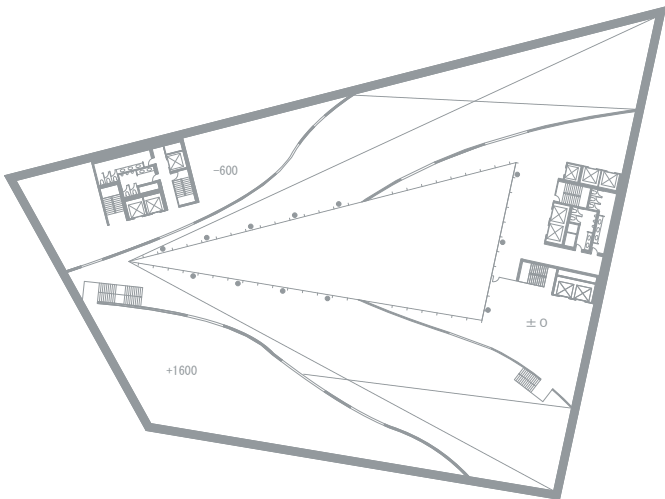
B8Plan s=1/1000



B7Plan s=1/1000



B6Plan s=1/1000



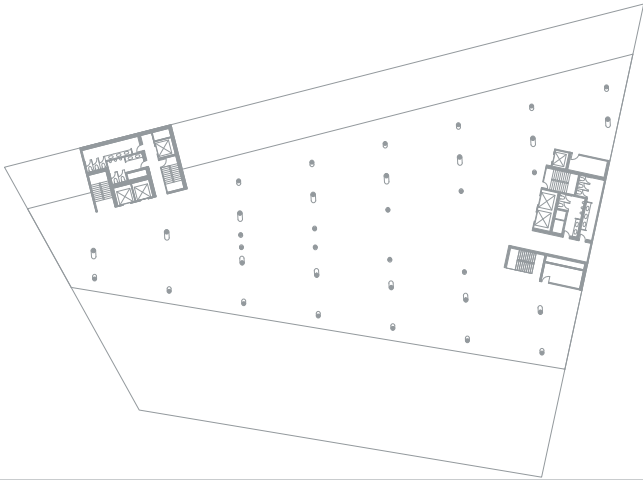
B5Plan s=1/1000



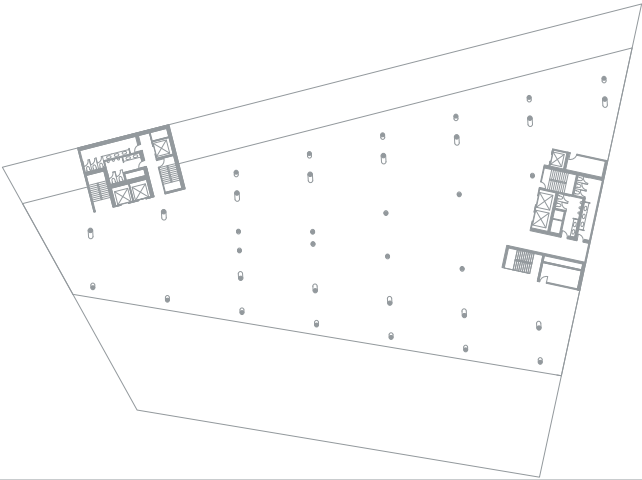
地下の商業施設



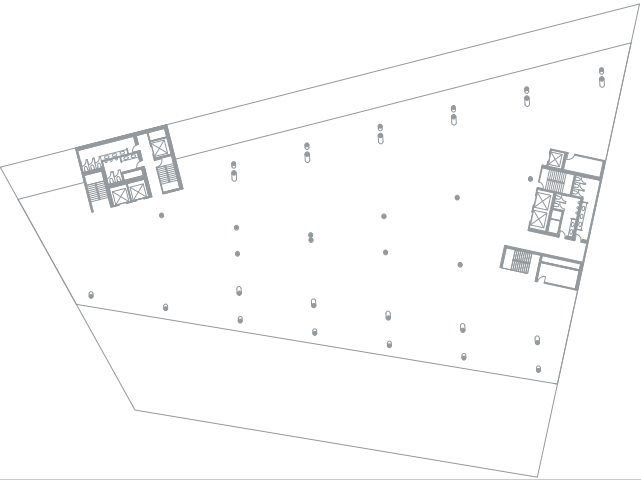
地下のオフィスからの眺め



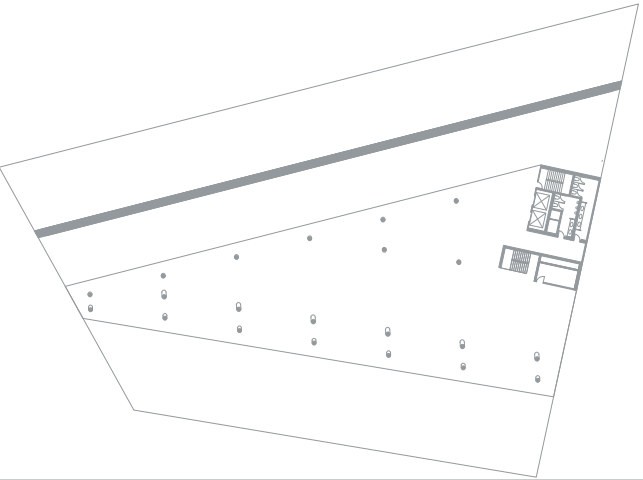
7FPlan s=1/1000



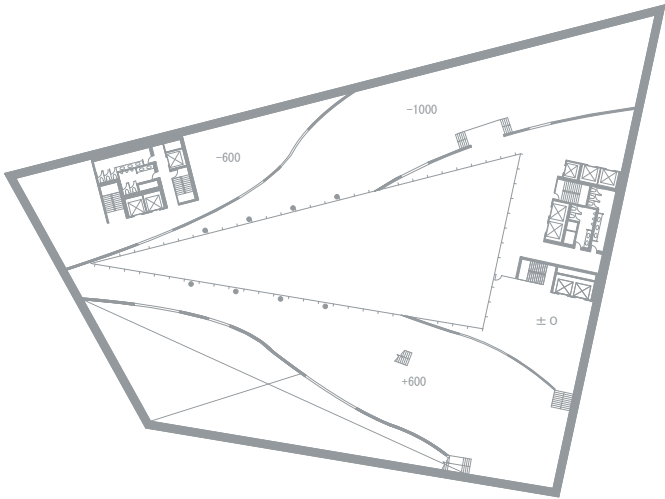
8FPlan s=1/1000



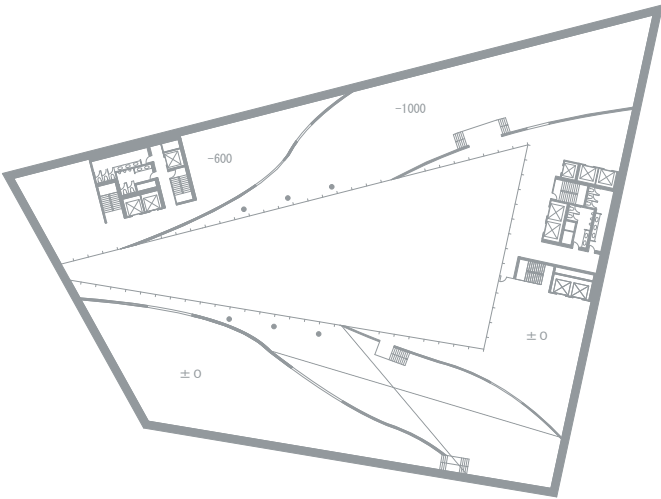
9FPlan s=1/1000



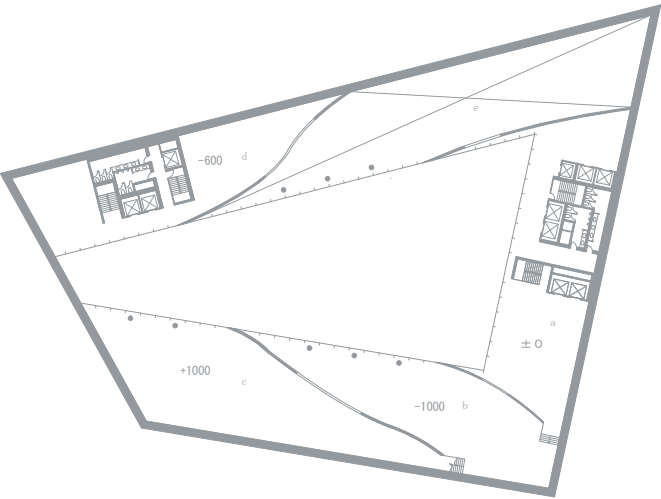
10FPlan s=1/1000



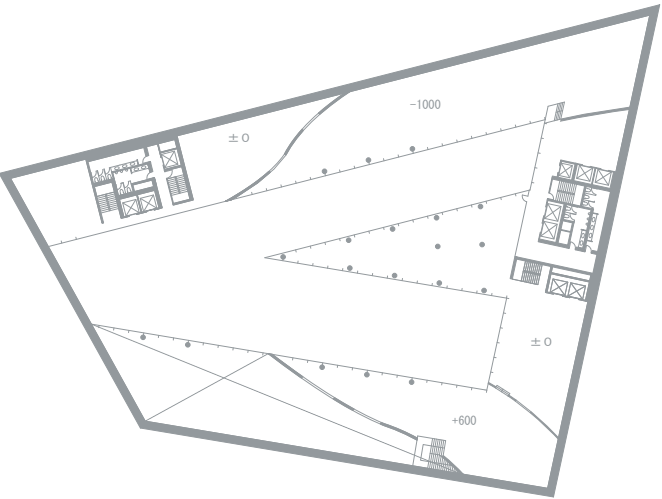
B4Plan s=1/1000



B3Plan s=1/1000

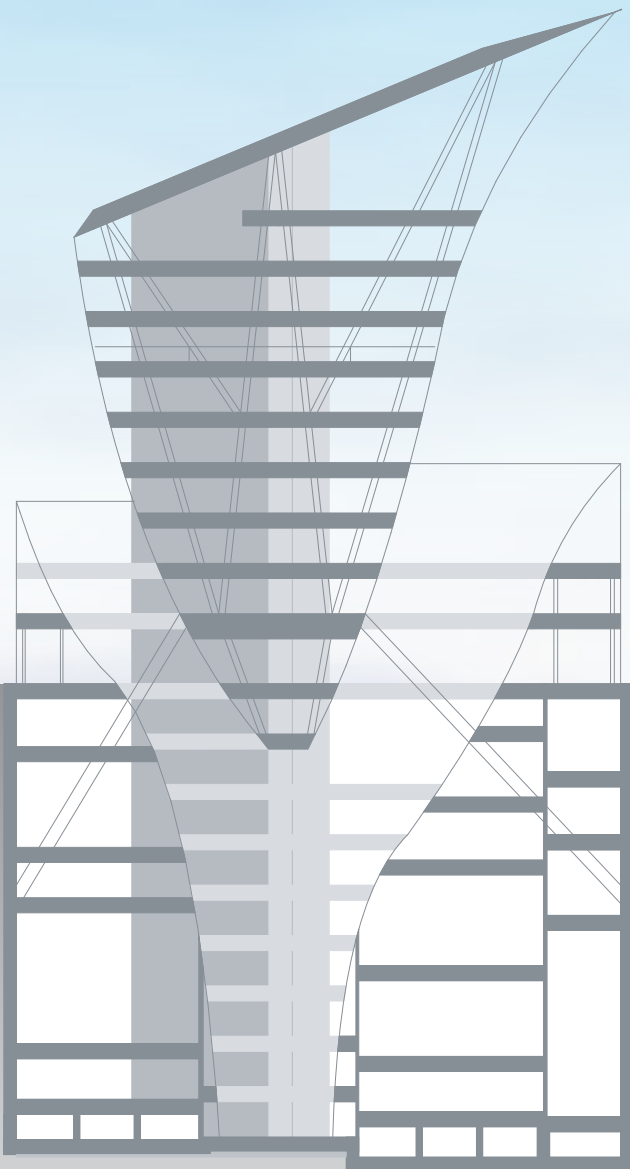
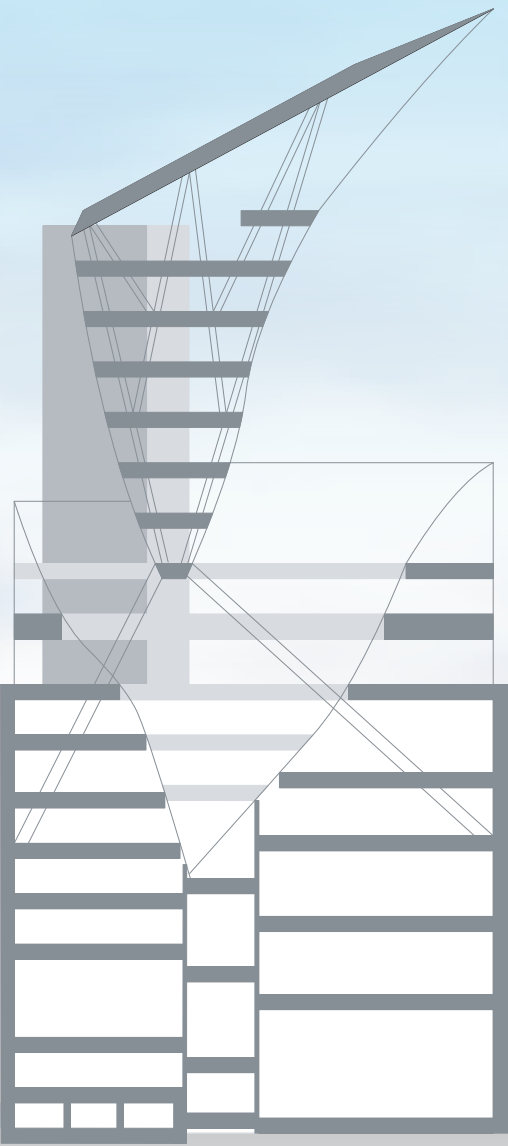
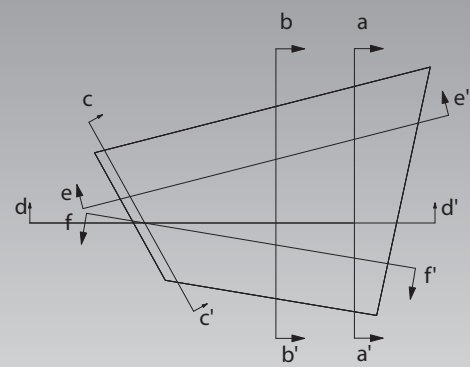


B2Plan s=1/1000



B1Plan s=1/1000

SECTION



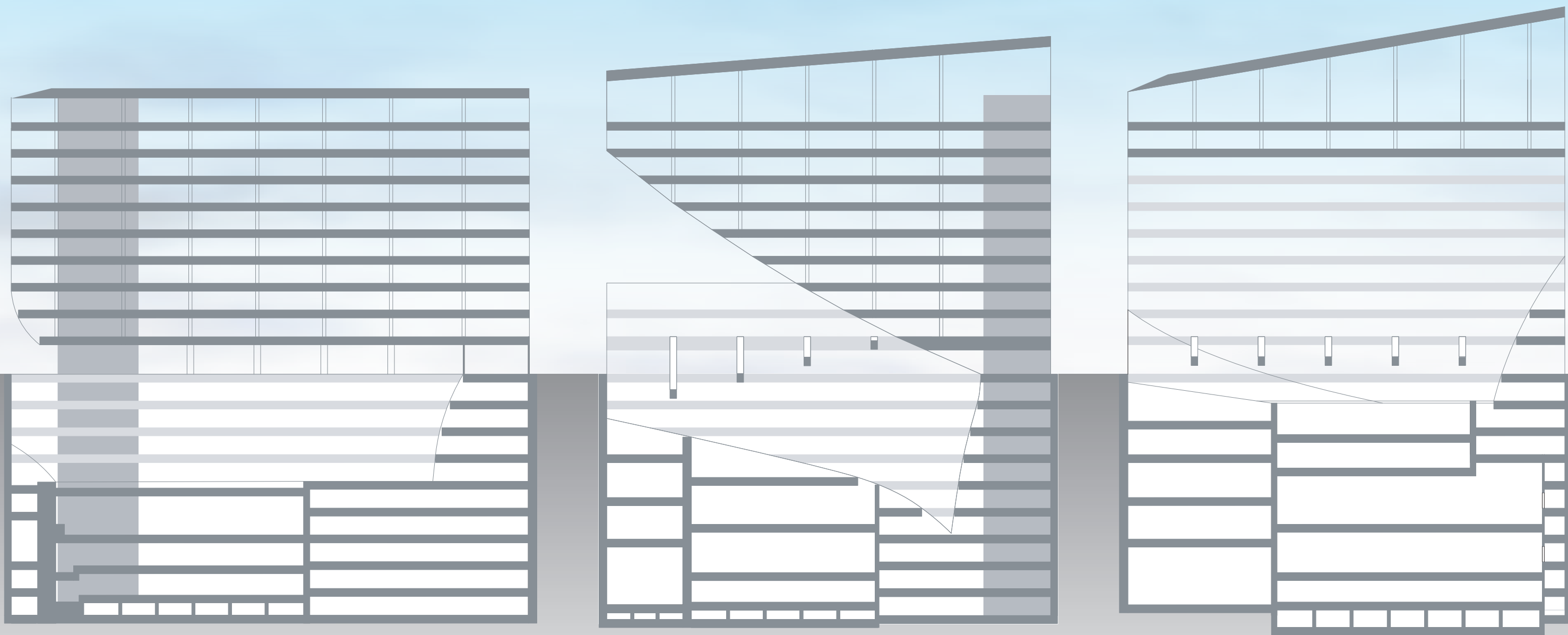
section/ scale

a-a'section s=1/600

b-b'section s=1/600

c-c'section s=1/600

SECTION

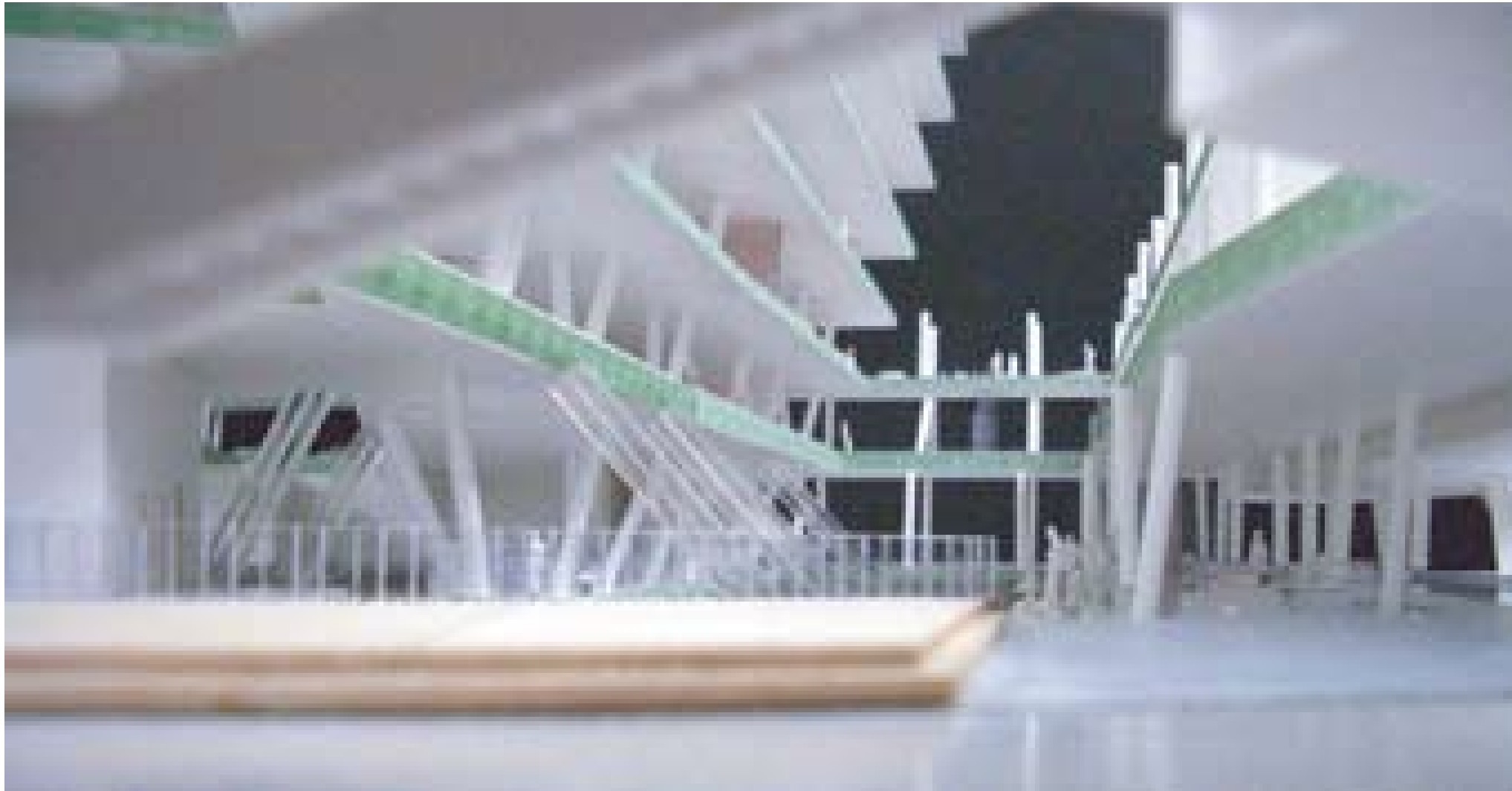


d-d' section s=1/600

e-e' section s=1/600

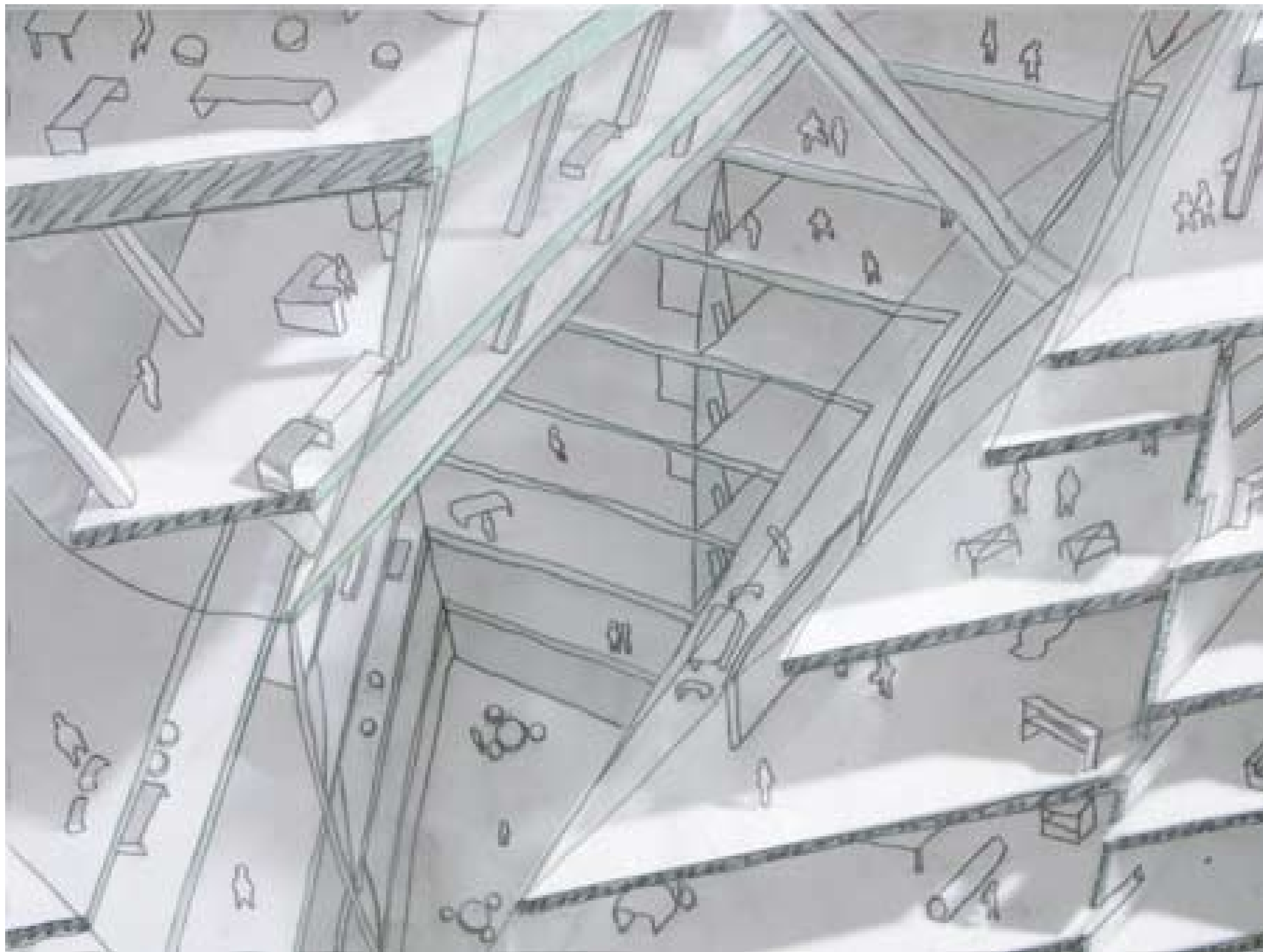
f-f' section s=1/600

PICTURES



OUT SIDE







A photograph of a modern building with a curved facade and large glass windows, set against a bright sky. The building has a white or light-colored exterior. The image is somewhat blurry and has a high-contrast, almost solarized appearance.

SPECIAL THANKS

Ogu	KJ
Aimi	TK
Tanaka	B-san
Hosoi	Nonomura
Attyan	Ai
Tubodon	